

調査件名

試験年月日

試料番号 (深さ)

4S-1 (13.00~14.00m)

試験者

供試体を用いる試験の基準番号と名称		JGS 0524-2000 土の圧密排水 (CD) 三軸圧縮試験				
試料の状態 ¹⁾	乱さない	土粒子の密度 ρ_s ³⁾ g/cm ³		2.759		
供試体の作製 ²⁾	トリミング法			4)		
土質名称	細砂			4)		
供試体 No.		1	2	3	4	
初期状態	直径 cm	5.01	4.98	5.00	5.00	
		5.00	4.99	5.00	4.99	
		4.99	4.99	5.00	5.00	
	平均直径 D_i cm	5.00	4.99	5.00	5.00	
	高さ cm	9.99	9.98	9.98	9.97	
		9.99	9.99	9.98	9.98	
	平均高さ H_i cm	9.99	9.99	9.98	9.98	
	体積 V_i cm ³	196.15	195.36	195.95	195.95	
	含水比 w_i %	16.8	13.6	15.7	22.2	
	質量 m_i g	347.01	339.14	342.59	357.70	
	湿潤密度 ρ_{ti} ³⁾ g/cm ³	1.769	1.736	1.748	1.825	
	乾燥密度 ρ_{di} ³⁾ g/cm ³	1.515	1.528	1.511	1.494	
	間隙比 e_c ³⁾	0.821	0.806	0.827	0.846	
飽和度 S_{ri} ³⁾ %	56.4	46.7	52.6	72.3		
相対密度 D_{rc} ³⁾ %						
設置・飽和過程	軸変位量の測定方法		外部変位計によって測定			
	設置時の軸変位量 cm	0	0	0	0	
	飽和過程の軸変位量 cm	0	0	0	0	
	軸変位量 ΔH_i ⁵⁾ cm	0	0	0	0	
	体積変化量の測定方法		計算による			
	設置時の体積変化量 cm ³	0	0	0	0	
	飽和過程の体積変化量 cm ³	0	0	0	0	
体積変化量 ΔV_i ⁵⁾ cm ³	0	0	0	0		
圧密前 (試験前)	高さ H_0 cm	9.990	9.990	9.980	9.980	
	直径 D_0 cm	5.000	4.990	5.000	5.000	
	体積 V_0 cm ³	196.15	195.36	195.95	195.95	
	乾燥密度 ρ_{d0} ³⁾ g/cm ³	1.515	1.528	1.511	1.494	
	間隙比 e_0 ³⁾	0.821	0.806	0.827	0.846	
相対密度 D_{r0} ³⁾						
炉乾燥後	容器 No.	22	23	24	25	
	(炉乾燥供試体+容器)質量 g					
	容器質量 g					
	炉乾燥質量 m_s g	297.11	298.45	295.99	292.80	

特記事項

- 1) 試料の採取方法、試料の状態 (塊状、凍結、ときほぐされた) 等を記載する。
- 2) トリミング法、負圧法の種別、凍結試料の場合は解凍方法等を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界、塑性限界、砂質土の場合は最小乾燥密度、最大乾燥密度等を記載する。
- 5) 設置時の変化と飽和過程およびB値測定過程での変化を合わせる。

[1kN/m² ≒ 0.0102 kgf/cm²]

調査件名

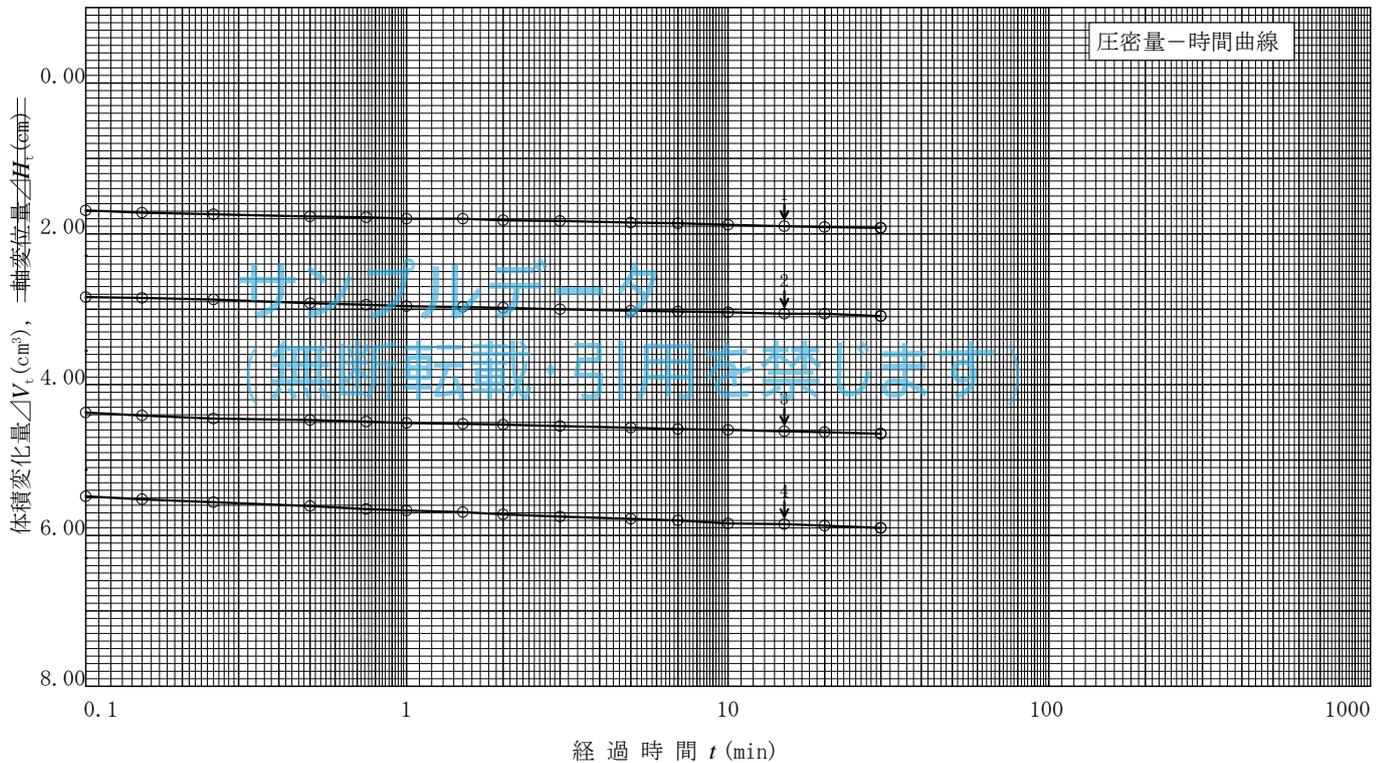
試験年月日

試料番号 (深さ)

4S-1 (13.00~14.00m)

試験者

試料の状態 ¹⁾		乱さない					
供試体の作製方法 ²⁾		トリミング法					
土質名称		細砂		圧密中の排水方法		両端面ペーパードレーン	
土粒子の密度 ρ_s ³⁾ g/cm ³		2.759					
供試体 No.		1		2		3	
4							
試験条件	セル圧 σ_c kN/m ²	150.0	200.0	300.0	400.0		
	背圧 u_b kN/m ²	100.0	100.0	100.0	100.0		
	圧密応力 σ'_c kN/m ²	50.0	100.0	200.0	300.0		
圧密前	高さ H_0 cm	9.99	9.99	9.98	9.98		
	直径 D_0 cm	5.00	4.99	5.00	5.00		
	間隙比 e_0 ³⁾	0.822	0.806	0.827	0.846		
圧密後	圧密時間 t_c min	30	30	30	30		
	体積変化量 ΔV_c cm ³	1.92	3.09	4.65	5.90		
	軸変位量 ΔH_c cm	0.023	0.029	0.046	0.053		
	体積 V_c cm ³	194.23	192.27	191.30	190.05		
	高さ H_c cm	9.967	9.961	9.934	9.927		
	炉乾燥質量 m_s g	297.11	298.45	295.99	292.80		
	乾燥密度 ρ_{dc} g/cm ³	1.530	1.552	1.547	1.541		
	間隙比 e_c ³⁾	0.804	0.777	0.783	0.791		
間隙圧係数 B	等方応力増加量 $\Delta\sigma$ kN/m ²	20.00	20.00	20.00	20.00		
	間隙水圧増加量 Δu kN/m ²	19.07	19.04	19.42	19.24		
	測定に要した時間 min	0.5	0.5	0.5	0.5		
B 値	0.953	0.951	0.971	0.961			



特記事項

- 1) 試料の採取方法, 試料の状態 (塊状, 凍結, ときほぐされた) 等を記載する。
- 2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解冻方法を記載する。
- 3) 必要に応じて記載する。
- 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。

[1kN/m² ≒ 0.102kgf/cm²]

調査件名

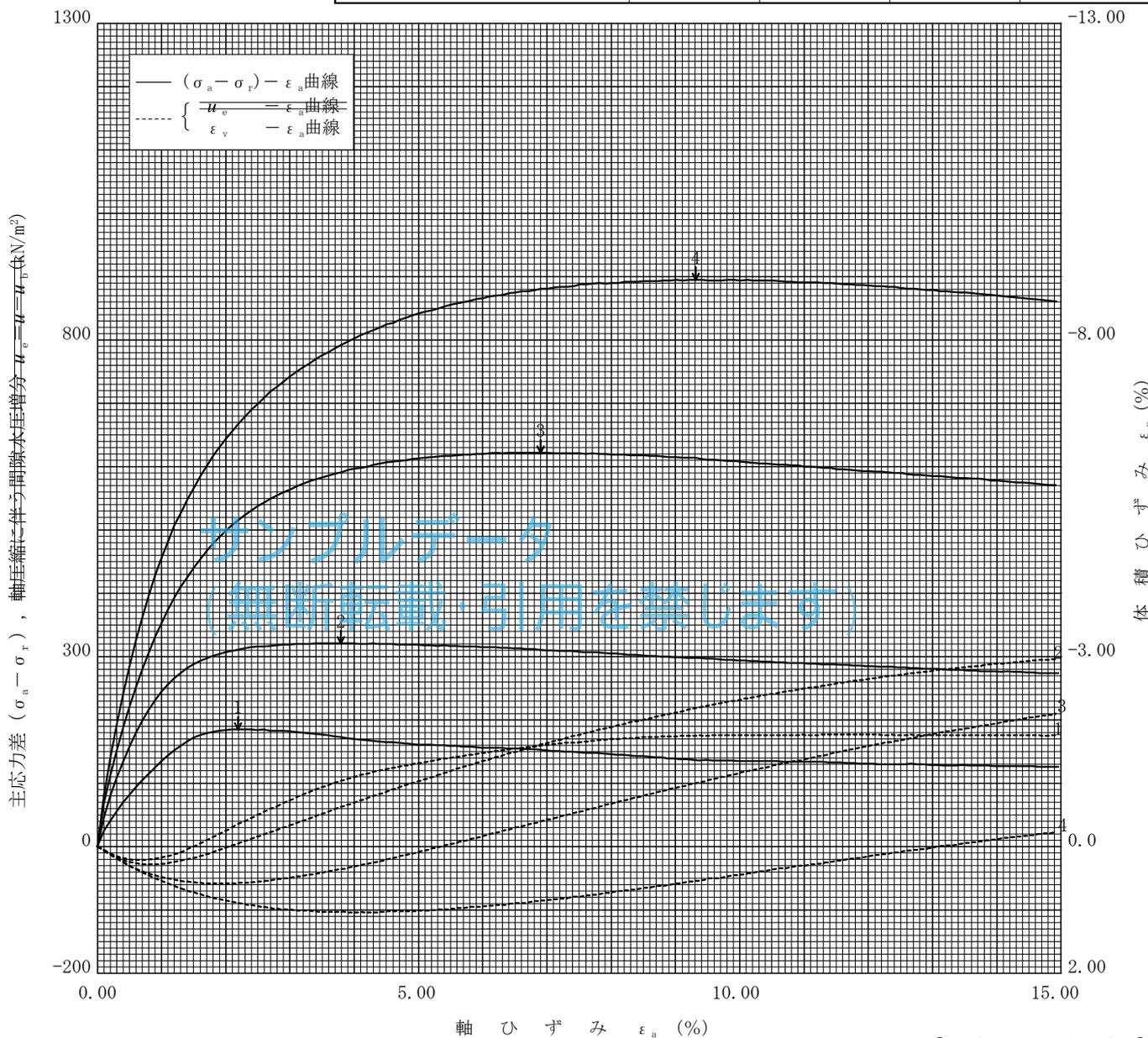
試験年月日

試料番号 (深さ)

4S-1 (13.00~14.00m)

試験者

土質名称	細砂	供試体 No.	1	2	3	4
1)		セル圧・圧密応力 kN/m^2	50.0	100.0	200.0	300.0
1)		背圧 u_b kN/m^2	100.0	100.0	100.0	100.0
ひずみ速度 %/min	0.10	圧縮強さ $(\sigma_a - \sigma_r)_{max}$ kN/m^2	185.2	321.6	622.8	895.7
特記事項 1) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。	主応力差最大時	軸ひずみ ϵ_{af} %	2.19	3.79	6.90	9.31
		\overline{CU} 間隙水圧 u_f kN/m^2				
			有効軸方向応力 σ'_{zf} kN/m^2			
		有効側方向応力 σ'_{rf} kN/m^2				
淡茶灰色粘土をポケット状に混入	主応力差最大時	\overline{CD} 体積ひずみ ϵ_{vf} %	-0.36	-0.63	-0.41	0.54
		間隙比 e_f	0.810	0.789	0.790	0.781
供試体の破壊状況						



[1kN/m² ≒ 0.1012kgf/cm²]

調査件名

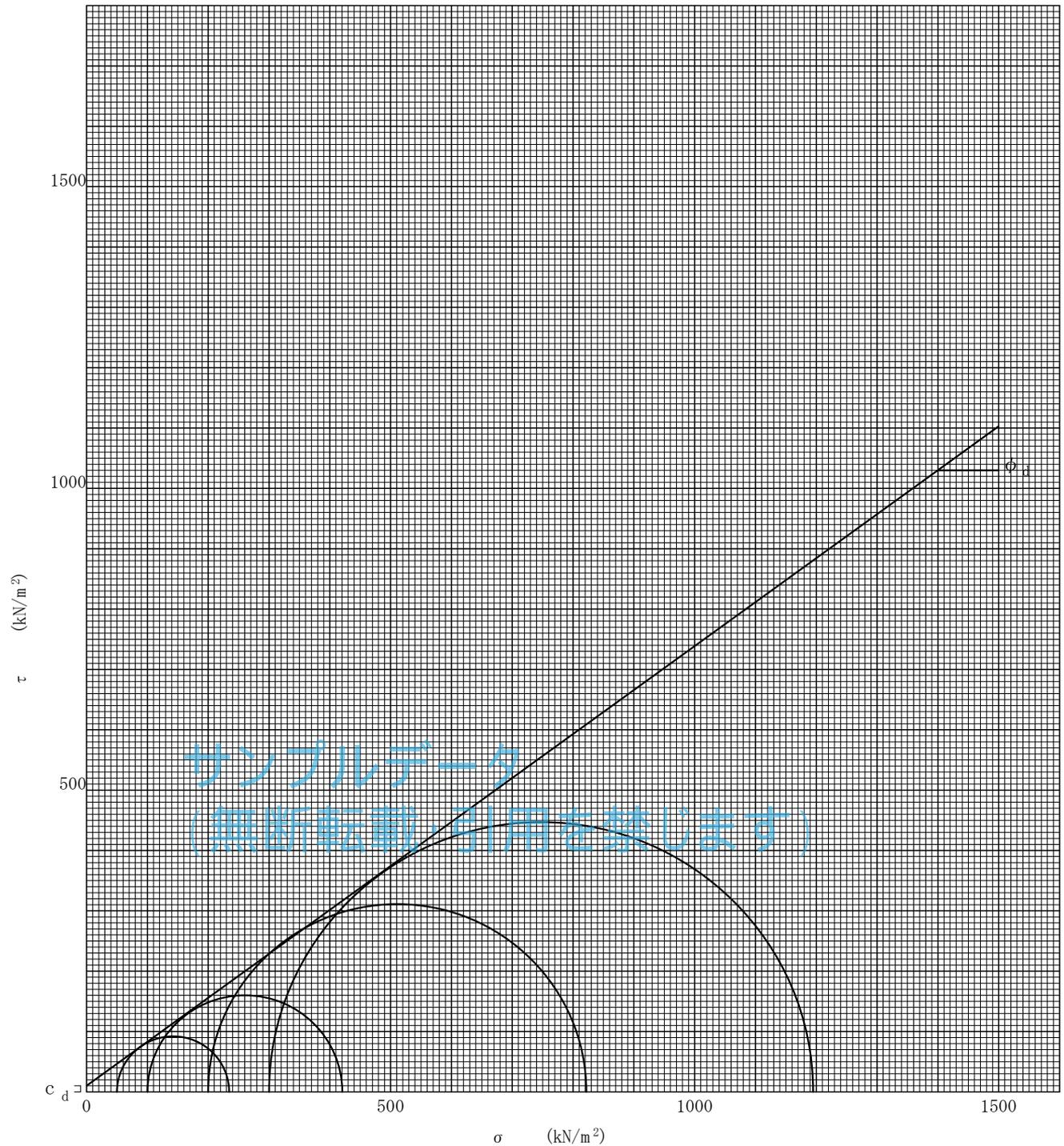
試験年月日

試料番号 (深さ)

4S-1 (13.00~14.00m)

試験者

強度定数 応力範囲	全 応 力			有 効 応 力	
	c_d kN/m ²	ϕ_d °	$\tan \phi_d$	c' kN/m ²	ϕ' °
正 規 圧 密 領 域	10.4	36.07	0.728		
過 圧 密 領 域					



特記事項

[1kN/m² ≒ 0.0102kgf/cm²]